



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場会社名 株式会社大紀アルミニウム工業所 上場取引所 東・大
コード番号 5702 URL <http://www.dik-net.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 隆章
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 仲南 弘三 (TEL) 06-6444-2751
四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日 配当支払開始予定日 平成24年12月5日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	52,286	4.4	485	△19.7	376	△24.6	134	△81.4
24年3月期第2四半期	50,081	△4.2	604	△33.0	499	△29.7	721	10.9

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △198百万円(—%) 24年3月期第2四半期 665百万円(143.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	3.25	3.19
24年3月期第2四半期	17.48	17.16

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	54,620	18,168	32.8
24年3月期	52,954	18,780	35.0

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 17,914百万円 24年3月期 18,528百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
25年3月期	—	3.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	109,400	6.7	1,390	15.3	1,080	3.2	400	△61.1	9.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名) ダイキアルミニウム
インダストリー、除外 1社(社名)
インドネシア

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	43,629,235株	24年3月期	43,629,235株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	2,333,080株	24年3月期	2,332,576株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	41,296,483株	24年3月期2Q	41,298,552株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、本四半期決算短信(添付資料)P. 2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考)

平成25年3月期の個別業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	83,200	2.8	1,160	32.7	1,300	32.0	760	△10.1	18.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景に緩やかな回復が一部では見られたものの、欧州債務問題による世界経済の減速や長引く円高、株価の下落等の影響により、依然として景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

こうした環境のもと、当社グループの大手需要先である自動車メーカーは回復基調にあったものの、需要は当初予想を下回る状況で推移しました。

この結果、当社グループの第2四半期連結売上高につきましては、アルミニウム二次合金地金308億3千1百万円（前年同期比0.7%増）、商品・原料他214億5千4百万円（前年同期比10.1%増）で、これらを併せた売上高総額は522億8千6百万円（前年同期比4.4%増）となりました。

収益面につきましては、アルミニウム市況低迷の影響、主として自動車業界向けのアルミニウム二次合金製品等の販売数量が伸び悩んだこと及び当連結会計年度の第1四半期から新規に連結となったダイキアルミニウム インダストリー インドネシアの業績が予想を下回ったことを受け、経常損益につきましては、3億7千6百万円の利益となり、四半期純損益は1億3千4百万円の利益を計上することとなりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 流動資産

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ17億7千万円増加し、403億6千万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が25億6千6百万円増加したことによるものであります。

② 固定資産

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ1億3百万円減少し、142億6千万円となりました。これは主に新規の連結子会社の増加により有形固定資産が増加しましたが、投資有価証券が減少したことによるものであります。

③ 流動負債

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ10億6千8百万円増加し、272億9千7百万円となりました。これは主に短期借入金の残高が8億2千8百万円増加したことによるものであります。

④ 固定負債

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ12億1千万円増加し、91億5千4百万円となりました。これは主に長期借入金が11億9千9百万円増加したことによるものであります。

⑤ 純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ6億1千2百万円減少し、181億6千8百万円となりました。これは主に利益剰余金が2億7千9百万円減少したこととその他の有価証券評価差額金が2億7千7百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の通期の業績予想につきましては平成24年10月23日に「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」において公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当四半期連結累計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動（新規 1 社）の詳細は以下のとおりであります。

会社名	住所	資本金又は 出資金 千RUPIAH	主要な事業 の内容	議決権の 所有割合 (%)	関係内容
ダイキアルミニウム インダ ストリー インドネシア	インドネシア国 カラワン県	131,432,000	アルミニウム 二次合金	直接 100.0	当社よりアルミニウム屑を購入して おります。なお、金融機関からの借 入に対して債務保証をしております。 役員の兼任等……有

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第 1 四半期連結会計期間より、平成24年 4 月 1 日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第 2 四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成24年 9 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,096	2,159
受取手形及び売掛金	23,302	25,869
商品及び製品	6,229	6,420
仕掛品	104	135
原材料及び貯蔵品	5,469	5,163
繰延税金資産	119	121
その他	357	548
貸倒引当金	△91	△58
流動資産合計	38,589	40,360
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,002	9,437
減価償却累計額	△5,824	△5,956
建物及び構築物（純額）	3,178	3,480
機械装置及び運搬具	17,403	18,197
減価償却累計額	△15,118	△15,357
機械装置及び運搬具（純額）	2,284	2,840
工具、器具及び備品	909	1,006
減価償却累計額	△633	△654
工具、器具及び備品（純額）	276	352
土地	3,133	3,313
リース資産	237	279
減価償却累計額	△22	△41
リース資産（純額）	215	238
建設仮勘定	25	263
有形固定資産合計	9,113	10,487
無形固定資産		
のれん	38	26
その他	94	90
無形固定資産合計	133	116
投資その他の資産		
投資有価証券	3,876	2,458
長期貸付金	14	12
繰延税金資産	750	709
その他	629	630
貸倒引当金	△152	△155
投資その他の資産合計	5,117	3,656
固定資産合計	14,364	14,260
資産合計	52,954	54,620

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成24年 9 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,037	6,131
1年内償還予定の社債	300	—
短期借入金	18,027	18,856
未払金	451	531
未払法人税等	94	83
未払消費税等	87	96
未払費用	856	876
役員賞与引当金	2	—
賞与引当金	181	201
その他	190	520
流動負債合計	26,229	27,297
固定負債		
長期借入金	7,079	8,278
退職給付引当金	366	364
役員退職慰労引当金	24	25
資産除去債務	95	96
負ののれん	3	0
その他	375	389
固定負債合計	7,944	9,154
負債合計	34,173	36,452
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,346	6,346
資本剰余金	8,852	8,852
利益剰余金	4,549	4,269
自己株式	△784	△784
株主資本合計	18,964	18,684
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	343	66
繰延ヘッジ損益	29	△0
為替換算調整勘定	△808	△835
その他の包括利益累計額合計	△435	△770
新株予約権	197	196
少数株主持分	54	57
純資産合計	18,780	18,168
負債純資産合計	52,954	54,620

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第 2 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)
売上高	50,081	52,286
売上原価	47,654	49,814
売上総利益	2,427	2,471
販売費及び一般管理費		
運搬費	708	854
役員退職慰労引当金繰入額	2	2
賞与引当金繰入額	44	55
その他	1,066	1,074
販売費及び一般管理費合計	1,822	1,986
営業利益	604	485
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	35	50
持分法による投資利益	—	43
貸倒引当金戻入額	9	32
技術指導料	15	20
鉄屑売却益	42	32
その他	147	72
営業外収益合計	254	254
営業外費用		
支払利息	232	248
手形売却損	1	2
休止固定資産減価償却費	46	25
持分法による投資損失	19	—
為替差損	3	57
その他	56	29
営業外費用合計	359	363
経常利益	499	376
特別利益		
固定資産売却益	237	1
新株予約権戻入益	3	0
特別利益合計	240	1
特別損失		
固定資産除売却損	37	30
投資有価証券評価損	—	7
その他	0	—
特別損失合計	38	38
税金等調整前四半期純利益	701	339
法人税、住民税及び事業税	64	86
法人税等調整額	△89	116
法人税等合計	△24	203
少数株主損益調整前四半期純利益	726	136
少数株主利益	4	1
四半期純利益	721	134

四半期連結包括利益計算書
第 2 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	726	136
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△78	△277
繰延ヘッジ損益	77	△30
為替換算調整勘定	△55	△55
持分法適用会社に対する持分相当額	△4	28
その他の包括利益合計	△60	△334
四半期包括利益	665	△198
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	662	△200
少数株主に係る四半期包括利益	2	2

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	701	339
減価償却費	619	587
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△22	△2
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△68	△33
受取利息及び受取配当金	△39	△54
支払利息	232	248
持分法による投資損益 (△は益)	19	△43
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△199	29
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,591	△2,455
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,676	905
仕入債務の増減額 (△は減少)	△182	△228
その他	69	47
小計	△3,140	△659
利息及び配当金の受取額	57	87
利息の支払額	△234	△295
法人税等の支払額	△36	△77
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,353	△945
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△371	△518
有形固定資産の売却による収入	400	4
投資有価証券の取得による支出	△517	△38
短期貸付けによる支出	△20	△20
その他	△18	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△527	△573
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,504	△207
長期借入れによる収入	1,750	1,883
長期借入金の返済による支出	△1,172	△1,103
社債の償還による支出	—	△300
配当金の支払額	△123	△247
セール・アンド・リースバックによる収入	83	—
その他	△6	△21
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,036	3
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2	9
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△847	△1,506
現金及び現金同等物の期首残高	3,369	3,081
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	172	568
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,694	2,143

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。